

はぐくむ

福岡県手をつなぐ育成会報

発行所

公益社団法人 福岡県手をつなぐ育成会
〒816-0804

春日市原町3丁目1番7号
福岡県総合福祉センター
TEL (092) 584-4374

発行人

会長 横山利恵子

ありがとうございました



この会報は、
共同募金の配分を受けて
作成したものです。

―次世代に向けて育成会に求められるもの―



公益社団法人 福岡県手をつなぐ育成会
会長 横山 利恵子

はじめに

私たちの願いは、共生社会の実現です。30年後の社会の担い手は、現在の子どもたちです。

昨年度、筑後市の啓発キャラバン隊「ちつきやら」は、市内の小学4年生を対象に知的・発達の「障がい」理解を図るために疑似体験を実施しました。体験をした子どもたちの30年後の姿が目につかぶようです。

また、新しい啓発キャラバン隊が、芦屋町に発足しました。地域に根差した地道な活動が共生社会の実現に向けた大きな一歩になることでしょう。

令和7年度 事業計画の概略

正会員の高齢化対策と安定した財源確保対策

会員の高齢化や入所施設保護者会の解散等により、団体正会員の減少は喫緊の課題といえます。本会の目的を達成するため本会の財政現状を検証することはもとより、将来に亘ってより健全で安定した財政の整備を図っていく必要があります。具体的には次の3点を実施します。

(1) 個人会員・団体賛助会員の加入促進

(2) 全国手をつなぐ育成会連合会との研修会等開催の連携

(3) 内部規定の見直し

権利擁護・啓発活動の推進

機関誌「手をつなぐ」・広報紙「はぐくむ」・ホームページにおいて、次にあげる活動を広報し、推進します。

(1) 元氣なうちの「親なき後」の備え

相談・医療・住まい・お金の4点は「親なき後」を考えると、重要な事項です。また、それとともに成年後見制度の見直しの動きも注視する必要があります。それらの情報を提供するとともに研修会などを開催し、「親なきあと」の安心を目指します。

(2) 出前講座の実施

次の2つの講座を設けています。

○疑似体験活動

啓発キャラバン隊で知的発達の「障がい理解」を推進します。

現在、本会には左記の4つの啓発キャラバン隊があります。

① 筑後市「ちつきやら」

② 嘉麻市・飯塚市「つばき」

③ 大野城市「まどか」

④ 芦屋町「手をつなぐ親の会」

アッシーキャラバン隊

○障害基礎年金学習会

特別支援学校を始めとした保護者や本人などに対する学習会です。

(3) その他の広報・啓発活動

① 旧優生保護法補償金等に係る啓発

【福祉サービス苦情解決事業】

福祉施設・事業所や在宅等で提供される福祉サービスに関する苦情の解決を図る事業です。

対象者は、現在福祉サービスを利用している方やその家族の方、契約内容を把握されている方等です。

福祉サービス利用時の苦情について、事業所と話し合いで解決できない場合は、ご相談ください。相談は無料です。

※内容に応じて他の機関をご案内することがあります。

問い合わせ先

福岡県運営適正化委員会 事務局

(092) 915-3511

毎週月曜から金曜 9時から17時

(※祝日及び年末年始を除く)

令和7年度 収支予算

経常収益	
受取会費	1,965,000
受取補助金等	2,430,000
事業収益	2,928,000
寄付金その他	721,000
経常収益合計	8,044,000
経常費用	
事業費計	6,487,000
管理費計	1,557,000
経常費用合計	8,044,000
当期計上増減額	0

育成会の団体賛助会員になりませんか？

手をつなぐ育成会・手をつなぐ親の会とは

手をつなぐ育成会・手をつなぐ親の会は、知的・発達障がいのある人たちの権利擁護と政策提言を行い、幼少期から高齢期まで、知的・発達障がいのある人やその家族が抱える問題の解決を目指して取り組んでいる団体です。

全国には、北海道から沖縄まで56の育成会組織があり、「全国手をつなぐ育成会連合会」を構成しています。会員数は約10万人です。



会費（年額）

3口以上 30,000 円～

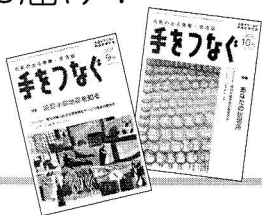
育成会・親の会の活動を支えるのが、団体賛助会員です。

知的・発達障がい児者の権利擁護活動、政策提言、本人活動支援、国際連携、災害対応、情報発信などに活用させていただきます。

団体賛助会員はメリットがいっぱい！

知的・発達障がい分野の最新情報が満載の機関誌「手をつなぐ」を毎月お届け！

みなさまで
輪読OK！



児童発達・放デイの「家族支援加算」取得をサポート！

グループでの相談援助を実施する際、無償で先輩の親として育成会の役員等を派遣いたします

職員向け研修にも活用可能な、有名講師による分かりやすい研修動画を無償提供！

保護者向け勉強会や職員向け研修で活用可能な分かりやすい研修動画を無償で提供いたします

団体賛助会員のお申込はこちらまで！

公益社団法人 福岡県手をつなぐ育成会（担当 岩田）

〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1番地7 福岡県総合福祉センター内

電話 092-584-4374 FAX 092-584-4378

e-mail info@fk-ikusei.org・keiri@fk-ikusei.org



★送り先

〒816-0804

春日市原町3-1-7

クローバープラザ内

福岡県手をつなぐ育成会

☎ 092-584-4374

☎ 092-584-4378

✉ info@fk-ikusei.org



★FAX・メールまたは郵送してね。

★6月20日(金)までに原稿を送ってね。

・詩や絵や写真など

・みんなに聞きたいこと

★内容はみんなに言いたいこと

次号から皆さんの意見を募集します。

本人を真ん中に話し合う場です。

も参加できる広場です。

ともだち広場は、本人や家族・支援者

ともだち広場

No.1

育成会の言葉の辞典

ー二つのスポーツー

○アダプテッドスポーツ

アダプテッドとは適応するという意味があります。障がい者や高齢者が発達や運動能力に合わせてスポーツをすること。

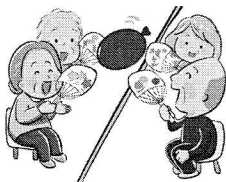
2003年頃から日本に広まってきました。学校体育では、以前は障がいがあるから「見学」が当たり前の時代でした。スポーツ用具やルールに工夫を加えるだけで、だれもがスポーツができるようになります。まだまだ、全国の学校に普及しているとはいえませんが、皆さんが体験したり、見たことのある「風船バレー」もアダプテッドスポーツのひとつです。

○ユニファイドスポーツ

知的障がいのある人と知的障がいのない人がチームメイトとなり、一緒にスポーツをする、スペシャルオリンピックス(SO)独自の取り組みです。SOのホームページには、知的障がいのある人の「ために」ではなく、「ともに」スポーツを楽しむと謳っております。

.....

これら二つのスポーツが、知的障がいのある人もない人も「ともに」スポーツを楽しむ機会を増やしてくれることを願っています。



令和7年度 福岡県手をつなぐ育成会定時総会・行事の案内

令和7年度 定時総会 令和7年5月15日(木) 10:30～ クローバープラザ

行事名	日程	場所	備考
第1回相談員研修会 兼 会員研修会	7月25日(金)	クローバープラザ	13:00～ 501研修室(予定)
第4回福岡県 障がい者スポーツ大会	4月27日(日)	博多の森陸上競技場 パピオボウル他	卓球・フライング 5月18日(日)総合開会式
福岡県本人活動	8月下旬実施予定	クローバープラザ	総会・交流会
第7回全国大会	11月8日(土)9日(日)	東京都	日本工学院専門学校 (蒲田キャンパス)
令和7年度 全国事業所研修大会	11月8日(土)9日(日)	東京都	太田区民ホール・アプリコ
第64回九州大会	10月18日(土)	沖縄県	パシフィック沖縄
第42回福岡県大会	11月1日(土)	ウェルとばた	主管:北九州市手をつなぐ育成会

全国手をつなぐ育成会連合会 発行 情報・交流誌「手をつなぐ」

◇機関誌「手をつなぐ」購読ご希望の皆さまは
本会事務局にお申し込みください。

・年間購読料 1口 3,900円(送料別)

※送料は口数によって異なり、1口(1冊)の
場合は年間240円です。

【購読料のうち1口当たり50円は災害発生時の
見舞金や支援活動資金に充てられます】

手をつなぐ2/3月号表紙



◎「手をつなぐ」4月号の予告

- ・特集
就学前の子育て
「この先どうなるのか」
「仕事と両立できるのか」
などの悩みに安心感を届ける特集です。
- ・今月の問題
地域連携推進会議のあり方

会員・賛助会員 募集中!

【賛助会員会費は次の通りです】

知的障がいのある人たちが、ノーマライゼーション
の理念の下、自立した地域生活をおくるために必要な
運動を活発に展開するには、賛助会員の方々の支えが
必要です。

是非、ご協力をお願いします。

- ◆会費(個人会員) 1口 2,000円/年
- ◆会費(団体会員) 1口 10,000円/年
- ◆会報「はぐくむ」で活動内容をお伝えします。

【ご入会については事務局までお問い合わせください】

公益社団法人 福岡県手をつなぐ育成会
電話: 092-584-4374 FAX: 092-584-4378
E-mail: info@fk-ikusei.org
HP: https://fk-ikusei.org/

団体賛助会員(3口以上) 申込、ありがとうございました。

- 社会福祉法人 翼会 放課後等デイサービスみらい
生活介護 セカンドつばさ
障害者支援施設 つばさ学園
- 社会福祉法人 起生会 生活介護 サンドリームつやざき
- 社会福祉法人 和光会 障がい者支援施設 希望の丘
- 社会福祉法人 北野学園 障害者支援施設
- 社会福祉法人 第二北野学園 障害者支援施設

(順不同)

広報からのおことわり

- ☆「こんにち」会員訪問記は、今回は紙面の都合でお休みしました。
- ☆育成会辞典は、3面に掲載しています。

編集後記

満開の桜が柔らかな日差しに眩しく見え
て、ようやく春らしくなってきた。
こぶしもミモザもチューリップも、小さ
なムスカリも咲き誇り、花は心を和ませ
てくれる。

2月の半ば、一足先に春を楽しみに「福
岡よかもんひろば」に足を運んだ。

「花と生きる! LEEVEX LEEF F U
KUKA 花とアートの祭典」と称し
た企画展が開かれていた。

生け花と「花」をテーマに障がいのあ
る人たちが描いた作品が展示されていた。
ちょうど当日は来場者の前で、一人の障
がいのある方が、心地よさそうに身体を
ゆすりながら、何かを口ずさみながら作
品を仕上げていくアートライブが催されて
いる時だった。

とても2月とは思えない暖かく晴れた
日でもあって、窓から差し込む日差しに、
水鉢に生けられた花々が眩しく輝き、会
場は柔らかく温かな雰囲気包まれて、
身体も気持ちも解けるようだった。

福岡県庁の11階。眼下に東公園の緑を
見ながら深呼吸。北側には、博多湾を望
む景色も楽しめてカフェ・ランチも美味
しい。

ぜひ福岡県庁「福岡よかもん広場」を
訪れてみてほしい。

(うち)